

2020年度 NPO 法人女性ネット Saya-Saya 事業報告書

2021年3月31日

2020年度は、内閣府による「DVの民間支援団体」への国の交付金が決まり、東京都と千葉県から助成を受けた。千葉方面の拠点として「あすなろ」を開設し、千葉コーディネーターを設置して、ステップハウス事業、自立支援プロジェクト燦等を実施した。また、東京コーディネーターを設置して、ステップハウス事業、同行支援事業等の拡充をはかった。

また、江戸川区の人権・男女共同参画推進センターのDV相談事業の委託を受けた。江戸川区児童相談所からDV相談委託を受け、週三日相談員を派遣した。荒川区子ども家庭総合センターより「安心子育て訪問事業」の一環として、要支援家庭に訪問員を派遣する依頼を受け実施した。一昨年度一月より、「家庭訪問型子育て支援・ホームスタート」を実施しているが、今年度も引き続き実施してきた。DVから離れた後のシングルマザーの子育ては、様々な困難を長期的に抱えている。地域の中の高葛藤、虐待などのハイリスクを抱えた家庭に、訪問員を派遣するために、昨年度同様「訪問ボランティア」を育成のための講座を実施した。子育てのストレス軽減、子どもとの関り方のコーチング、DV・虐待の早期発見、介入をできる人を育成。各団体との協力・連携により、家庭訪問を実施するための支援スキルを向上させた。

また、相談事業では、コロナ禍で夫が在宅勤務のため、電話相談ができにくくなった女性のために、DV専門ライン相談を新たに開設し、週2回の相談を実施した。電話相談の日数も一日増やし、週4日とし、時間数も2時間から5時間に延長し、週6日毎日相談ができる体制を整えた。相談記録を電子カルテ化するために業者とも協議を重ね、準備を整え、そのためのパソコンも購入した。

また、個人情報保護条例に基づき、プライバシーマークを取得できる団体への準備として、今年度は、個人情報保護に関する研修をスタッフに徹底し、研修を行った。

そのほかに、継続して思春期（中学生から20歳代まで）のライン相談、<凧ring>プログラム、燦Sunプログラム、ステップハウス、相談事業、各種講座、就労支援のカフェ・ミモザ、荒川区の補助金事業・子育て交流サロンami-amiなどを実施した。

2020年度は、新型コロナの影響もあり、さまざまところで事業の自粛をやむなくされたところもある。「女性の自立支援プログラム燦」も、緊急事態宣言発令とともに、行政の指示にあわせて、休みにしたり、ソーシャルディスタンスを保つために人数制限をし、予約制にした。DV被害者支援養成講座も、ネットでの配信にしたり、時間制限、人数制限などをしながら実施してきた。また、子どもの支援事業「てらこやミモザ」も、同じく、休みの時期をとったり、給食を止め、弁当持ち帰りにしたり、人数制限のため、学年別にしたりと工夫をし、実施した。思春期ワークや夏の母と子どものワークショップも、時期を変えたり、日数を減らしながら実施をした。同窓会的なクリスマス会も、ネットで映像を流しながらの交流であったが、工夫をしながら楽しく開催できた。

また、コロナ禍でさらに貧困に追いやられる状況にあったシングルマザーや、女性への支援として外資系企業などから支援を受け、食料の宅配事業を実施。年2回、300個配送した。コロナ禍で、体温検査、消毒などの費用もかかったが、一人の感染者も出さないで事業を継続できた。引き続き、来年度も警戒しながら、体制を整えていきたい。

1) DV被害にあった女性と子どものための支援プログラム・凧(Ring)

～生きていくための力をはぐくむプログラム～

- 夏の母と子のワークショップ 8月16日 参加 13組
- 思春期ワークショップ 11月21日～22日 参加者人数 8名
- てらこやミモザ(子どもの居場所・学習支援・食事提供) 毎週火曜日 16:30～19:45
38回開催 参加人数 156名
- ミモザ塾(子どもの学習支援)原則月1回、日曜日 10:00～12:00 37回開催 参加人数 49名

- 低学年 12 回スタンダード 6 月 27 日～12 月 19 日 参加 5 組 (Saya-Saya 主催)
- 就学前ショート 5 回 東京 9 月 13 日～12 月 13 日 参加 2 組
- 高学年ショート 5 回 千葉市 8 月 23 日～11 月 15 日 参加 5 組
- 低学年ショート 5 回 千葉市 1 月 31～3 月 28 日 参加 3 組
- 高学年ショート 5 回 東京 1 月 16 日～3 月 27 日 参加 4 組 (Saya-Saya 主催)
- びーらぶフォローアップ 東京 1 月 24 日 就学前 参加 2 組
- びーらぶフォローアップ 東京 4 月 29 日 参加 5 組 (Saya-Saya 主催)
- 子どもたちと女たちのクリスマス会 (フォローアップ) 12 月 26 日 Zoom 開催
参加人数 66 名とボランティア

○DV 被害者支援養成講座

- ・東京 (Saya-Saya 主催)
 - 土日版 参加人数 18 名 修了人数 21 名
 - 平日版 参加人数 27 名 修了人数 24 名

○びーらぶインストラクター養成講座

- ・東京 (Saya-Saya 主催) 認定人数 10 名
- ・鎌ヶ谷 認定人数 11 名

○スキルアップ講座 10 月 24 日 参加人数 41 名

<スーパーバイズ>

- ・9 月 12～13 日 山口女性サポートネットワーク SV (Zoom 開催) 12 名
- ・9 月 23 日 パープルネットさいたま 子プロショート各種 SV 15 名
- ・11 月 7～8 日 山口女性サポートネットワーク SV 12 名
- ・1 月 9～10 日 山口女性サポートネットワーク SV 12 名
- ・3 月 20～21 日 山口女性サポートネットワーク SV 12 名

2) DV 被害女性の自立支援プロジェクト・燦 (SUN)

- ステップ 1: サンライズカフェ/エンパワメント講座/弁護士による法律相談
- ステップ 2: 10 ステップ/アートセラピー (コラージュカフェ) /気功/ミントカフェ/
アロマセラピー/ルーシーダットンヨガ/シャンソン/工房/マインドフルネス/
音楽サロン/プレイバックシアター/ホメオパシー/ブレインジム
- ステップ 3: メイク講座/IT サロン/アサーション/英語サロン/セルフエステーム/
- ステップ 4: メンテナンスグループ

全プログラム実施回数 177 回 延べ参加人数 500 名

3) ステップハウス・ユニット (都内 2 か所、都外 3 か所)

- ラベンダー 大人 5 名 子 1 名
- カメラア 大人 3 名 子 3 名
- パンジー 大人 7 名 子 3 名
- スイートピー 大人 4 名 子 2 名

4) 相談ユニット

- 無料電話相談 延件数 1225 件
毎週月曜日 (15:30～20:30)・水木金曜日 (10:00～16:00)
- 有料カウンセリング&子どものセラピー 延べ 399 件
- ボディーワーク 延べ 87 名
- 思春期ライン相談 255 名 (541 件)
- DV 専門ライン相談 171 名 (389 件)

5) 行政委託及び補助金事業

- ・内閣府関連 セイフティネット強化支援交付金
- ・江戸川区人権・男女共同参画推進センター・DV相談、週5回の個別相談（月～金） S V（月1回）
- ・江戸川区児童相談所・DV相談
- ・千葉市 民間シェルター事業
- ・浦安市 シェルター事業
- ・荒川区子育て交流サロン ami-ami
- ・荒川区安心子育て訪問事業
- ・荒川区子どもの居場所事業
- ・千葉市心理教育プログラム「びーらぶ」

6) 地域予防啓発ユニット

- ・暴力防止ユースプログラム「チェンジ」 総受講者数 2,257名

7) カフェ・ミモザ 週3日（水・木・金）12時～17時 計 124日開所

8) ami - ami 子育て交流サロン 月～金 10時～17時

開所 計 189日 延べ利用者数 2,649名 1日平均 14人
 一時預かり保育 17回実施 利用者総数 51人 講座開催数 4回

9) 家庭訪問型子育て支援事業（ホームスタート）

家庭訪問子育て支援ビジター養成講座 参加者数 4名
 訪問件数 8件 訪問回数 48回

10) 安心子育て訪問事業

訪問件数 8件 訪問回数 46回

11) 講演活動など

<講演活動> 22回

<取材>

- ・産経新聞 取材 11月
- ・赤旗 取材 5月
- ・毎日新聞取材 3月5日